

# 新春のごあいさつ



黒沢 龍己  
仙北市議会議長

新年あけましておめでとうございます。  
市民の皆さまにおかれましては、健やかに新春をお迎えのことと、心よりお慶び申し上げます。

元日の能登半島地震は、多くの犠牲者を出す大規模な災害となつてしまいました。犠牲となられました方々にお悔やみ申し上げますとともに、被災された方々にお見舞いを申し上げます。一日も早い復興をお祈りいたします。

日頃から、議会運営には、多大なるご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

昨年は、7月の大雨や夏から秋にかけての猛暑に苦しめられました。新型コロナウイルスが5類となり、観光客や人々の移動、交流が活発となり、コロナ禍前に戻りつつあります。今年は、皆さまにとりまして、素晴らしい年になることを願っております。

さて、地方自治法によると、議会は住民を代表する機関とされ、議会を構成する議員は、公職選挙法に基づく選挙によって選ばれております。

地域には、町内会などの団体が存在しま

すが、住民を最も公平かつ公正に代表するのが議会とされています。

議員は、地域社会のために持ち前の力を尽くし、市民サービスの向上に力を注ぐ役割を担っています。

しかし、最近では、全国的な傾向として、議員のなり手不足が深刻な課題と言われるようになりました。

まちづくりに対し、より専門的な知識で、市の経営に参画する力量が問われています。例えば、地域社会の一点だけにとらわれず、全体像を見据えた多様な視点から、分析・検討できる能力も、その一つと考えております。

市民の皆さまの多種多様な多くの意見を市政に反映させることができるように、議員一人ひとりが資質の向上を図るとともに、市民に寄り添い、より身近な、開かれた議会となり、市民の皆さまの負託に答えられるよう、その責任を果たさなければなりません。

市民の皆さまからも、是非、本会議や、委員会を直接ご覧いただき、議会で議論された経過を踏まえ、自らの代表と忌憚のない意見交換を行うなど、積極的に議員と関わっていただき、皆さまのご意見をお聞かせいただきたいと思います。

結びに、本年も変わらぬご指導、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げますとともに、市民の皆さまのご健康とご多幸を心からご祈念申し上げます、新年の挨拶いたします。

令和6年1月吉日

## — 第1回臨時会 (1/15開催) — — 一般会計補正予算(第14号)を可決 —

**ふるさと納税寄付金さらに3億円の増額を見込む！ (合計25億円)**  
**補正額5億7,212万9千円 累計237億1,047万1千円**

第1回臨時会が1月15日に開催されました。ふるさと納税寄付金の増額や物価高騰対策として住民税均等割りのみ課税される世帯と子育て世帯の経済的負担を軽減するための支援金などを盛り込んだ令和5年度一般会計補正予算(第14号)が審議され、全会一致で可決されました。

### 第1回臨時会 可決された主な議案 ◇令和5年度一般会計補正予算(第14号)

#### 令和5年度一般会計補正予算(第14号)の主な事業

ふるさと仙北応援基金積立金	3億円	ふるさと納税寄付金を増額(合計25億円)
ふるさと納税ふるさと使事業費	1億5,461万円	ふるさと納税への返礼品や送料等の経費
物価高騰対応重点支援給付金支給事業費	9,013万円	住民税均等割りのみ課税される世帯に10万円 住民税非課税と均等割りのみ課税される世帯の 18歳以下の子ども一人当たり5万円支給
仙北市子育て世帯応援給付金支給事業費	2,737万円	子育て世帯のうち上記以外の住民税課税世帯に 2万円を支給